

平成 30 年度鹿児島県男女共同参画審議会の会議結果の概要

開催日時	平成30年9月4日(火)午後1時から午後3時まで		
開催場所	県庁6階 大会議室		
出席委員	今村悟, 大庭直美, 上塘正人, 鮫島雅子, 下夷憲一, 武隈晃, 田中佐和子, 田平孝一, たもつゆかり, 長利京美, 長山ミエ子, 橋口知, 藤原奈美, 淵上真友美, 吉村里美 (計15人)		
公開・非公開の別	公開	傍聴者数	0人
問い合わせ先	県民生活局 男女共同参画室 (直通電話: 099-286-2634)		
議 事	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会長及び副会長の選出について</li> <li>2. 第2次県男女共同参画基本計画総括評価及び新たな評価のあり方検討に係る専門部会の設置について</li> <li>3. 第3次県男女共同参画基本計画に基づく平成30年度事業計画等について</li> </ol>		
会議の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会長及び副会長の選出について            会長をたもつ委員, 副会長を武隈委員との推薦があった。委員に諮ったところ, 異議無しとの発声があり, 会長をたもつ委員, 副会長を武隈委員に決定した。</li> <li>2 第2次県男女共同参画基本計画総括評価及び新たな評価のあり方検討に係る専門部会の設置について            事務局から, 総括評価については, 第2次計画の総括を行い今後の取組に反映していく必要があること, また, 新たな評価のあり方検討については, 近年の女性活躍推進, 男女平等に対する意識の変化が見られることなど, 男女共同参画社会の実現に向けた取組は新たな段階に入っており, 新たな評価の枠組みを検討する必要があること, などの説明があり, 当該専門部会の設置について承認を得られた。</li> <li>3 第3次県男女共同参画基本計画に基づく平成30年度事業計画等について            委員からの主な意見は次のとおり。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画への理解を深めてほしい人にしっかり届くような広報, 啓発のあり方を工夫してほしい。</li> <li>・ 子どもの頃からの男女共同参画への理解を深めるための取組を継続してほしい。その際は, 保護者, 地域, 教職員, さらに地域で様々な支援を行っている団体等とも連携して取り組んでほしい。</li> <li>・ 母子手帳について, 親子手帳と名称を変え, 父親も自分の健康状態などを記入できるようなものになれば, 子どもにとっては, 母親だけでなく父親も関わっていたということの認識につながるし, 父親自身にとっても意識付けになるのでは。またそれを目にする祖父母など, 世代を越えて男女平等の意識啓発につながると思う。</li> <li>・ 女性医師をはじめとした妊娠・出産する可能性のある働く女性のキャリアデザインが難しいところ。ロールモデルのようなものがあれば。</li> <li>・ 男女共同参画の推進と性の多様性への対応の関係性については, 条例第3条の基本理念の中に, 個人としての尊厳の尊重という条文があり, これを根拠に第3次計画において性の多様性への対応に関し施策の方向に位置付けたという整理である。</li> <li>・ すべての取組, 事業を行う際は, それが人権の視点から見て問題がないかについて常に留意する必要がある。</li> </ul> </li> </ol>		